



2021 ~ 2022 年度
東京江東ワイズメンズクラブブリティン

ワイズメンよ!今一人一人考え、出来ることを実行しよう!

東京江東クラブ会長 嶋田 徹

“Y's Men with the World” 「世界とともにワイズメン」

国際会長 キム・サンチェ (韓国)

「100年を越えて変革しよう」

アジア太平洋地域会長 大野 勉 (神戸ポート)

「私たちは次の世代のために何が出来るか?」東日本区理事 大久保知宏(宇都宮)

「私の地域から世界に広げよう青少年を支えるワイズの輪・和・ワッ!」

関東東部部長 大澤和子 (所沢)



今月の強調テーマ
< LT >

東京江東ワイズメンズ
クラブへの感謝

元担当主事 草分俊一

2015年4月、園庭に桜が咲く江東 YMCA 幼稚園・江東コミュニティーセンターに着任しました。そして2022年3月末、これまた桜が満開の中、別れのときを迎えました。

この園庭に桜が咲く光景を7度見ることができました。また桜の枝のつぼみが少し色づいてきたころ、隣のスマートな木「白木蓮」が満開になります。気が付くと、いつの間にかレクホール横の倉庫前のもみの木は塩害の影響?! 剪定の影響?! で、枯れてしまいました。そのような園庭の風景を7年間、日数にすると2,555日、時間にすると61,320時間、眺めることができました。

東京 YMCA へ入職した年、江東幼稚園の体操の指導者として週1回から2回程、指導に来ていました。体操の指導以外にもいろいろな行事にもお誘いを受け参加させていただきました。「お母さんたちのパワーのすごさ!」「ワイズって何もの!?!」「バザーのすごさ!」「先生たちの温かさ!」を肌で感じました。そしてそれから20数年経ち江東幼稚園・江東コミュニティーセンターの館長として着任して参りました。もちろん江東ワイズの担当主事も担わせていただきました。

江東クラブとのご縁は、私が他のクラブの担当主事を担い東日本区大会に参加していた時、毎回のように夜の懇親会の仲間に入れていただいたことからです。オール東京のプログラム等でメンバーの方々と顔を合わせることはありましたが、挨拶程度しかお話をすることがありませんでした。そのような距離感でしたがウエルカムで受け入れていただき、いつも温かいクラブだなと感じておりました。

親睦会、バザー、区民祭りなどの模擬店においては、材料や味付けのこだわりには驚きを覚えました。木場公園のガーデニングでは、単に花を咲かせ華やかさをアピールするだけではなく、木場公園という地域との関係づくりに着眼している奥深さも勉強になりました。

常に江東幼稚園、江東コミュニティーセンター、そして教諭、スタッフのことを考えていただき、そのスタッフの一員としてとても嬉しかったです。礼拝から始まるクリスマス会には全員をご招待いただき、そして楽しく豪華な祝会のときを一緒に過ごせたことにより、教諭、スタッフが江東ワイズとの距離を縮めることができました。

多くのメンバーの方々とたくさんのお話をし、たくさんアドバイス



をいただき、また YMCA からの要望を受け入れていただき、この7年間を過ごすことができました。江東ワイズと歩んだ7年間は勉強と感謝にすぎません。江東ワイズの担当主事として、メンバーとして、私にとって楽しく価値あるときでした。何の功績も残せるまま去ることとなりますが、今後とも江東幼稚園、江東コミュニティーセンターを宜しくお願い致します。

このような機会を与えられ、7年間を振り返ることができました。ありがとうございます。

江東ワイズの益々のご発展、メンバーひとり一人のご健康を心からお祈りいたします。

4月本例会

とき 2022年4月21日(木)
ところ YMC A江東センター
ZOOM 併用ハイブリッド

司会 相川達男君
開会点鐘 会長 嶋田徹君
ワイズの信条 酒向裕司君
会長挨拶・講師・ゲスト紹介 会長 嶋田徹君

プログラム

講演 「コーヒーのある生活を、より豊かにするために」
講師 江東センターコミュニティー活動委員 米谷崇義氏
各種報告
ハッピーバースデー・結婚記念日
閉会点鐘 会長 嶋田徹君
ハッピーバースデー 13日 宇田川敬司君
結婚記念日
8日 宇田川敬司・佐知子夫妻 15日 藤井寛敏・祥子夫妻
18日 山崎常久・良美夫妻 22日 酒向裕司・ますみ夫妻

今月の聖句

『それは、あなたがたが人の知恵によってではなく、
神の力によって信じるようになるためでした。』

コリントの信徒への手紙 — 2章5節

3月会員数	3月出席者	3月出席率	アクティブファンド		ニコニコボックス		クラブ役員	
21名	メンバー 14名	74% (12/19)	2月まで	1202774	2月まで	24600	会長	嶋田徹
内広義会員2名	メネット 3		3月分	0	3月例会分	0	副会長	大原真之介 / 駿河幸子
休会0名	コメント 0		残高	1202774	累計	24600	会計	高橋由起江
	ゲスト 0						書記	相川達男
	ビジター 1						直前会長	宇田川敬司
							連絡主事	草分俊一

EMC セミナーパネリスト談

大原真之介



4月2日(土)14時よりZOOMにて、関東東部会員増強事業の会議が行われた。これはEMC活動(E:笑顔で、M:もっと、C:クラブ活動を、が合言葉)として関東東部全体で取り組まれている最も重点的な運動の一つである。

まだまだ、若葉マークの私ではございますが、今回はなんとパネルディスカッションのパネラーとしてお声かけいただきました。私を含め所沢クラブの宮地輝子さん、東京ひがしクラブの千代一郎さん、川越クラブの生川美樹さん、東京ベイサイドクラブの飯田祐基さん、千葉ウエストクラブの岡田裕三さん全6名のパネラーの皆さんと共に意見を述べたり、ディスカッションをさせていただきました。

ベイサイドクラブの工藤大丈さんの巧みなコーディネーションと司会により、議事は進行していき、ワイズに入って良かったこと、少し疑問に思うことなどという切り口から、率直な意見交換がなされるようになりました。

私自身この会に参加させていただいて感じたことは、皆さんよく理解をされていることではありますが、メンバー集めの為のメンバー募集活動をしなくてもやはり人は集まらないこと、それぞれクラブの地域性や特性何よりメンバーのマンパワーを活かし、またYMCAとのコミットをよく考え、古き良きもの(ワイズの心)を持ちつつも新しく魅力のある活動をメンバーと共に展開し、心からの充実感を感じることで、「おっなんか楽しそうな活動やってるな!、私も参加したい!」と自然と引き寄せられる環境づくりが何より大切なのではと考えました。

貴重な会の重要な役割としてお声かけいただいた会員増強事業主査の金丸さん、本当にありがとうございました。

第5回ワイズナイトフォーラム

藤井寛敏

4月16日榎本博ワイズ(Change!2022の委員、伊東クラブ)の総合司会により開催された。

第一部は東京都立多摩総合医療センター医師であり日本聖公会司祭でもある東京武蔵野多摩クラブの江夏一彰氏による「コロナ禍でも生きる」と題しての講演があった。感染症の歴史から掘り起こし、ウィルスの性格を分かりやすく説明され、小気味よい言葉で「正しく怖がっていく」をご自分の経営されている幼稚園、保育園で事故なく実践されていることを報告された。そして「マスクの効用」をほかの防止策に優先して強調された。時節柄いくつかの質問に対しても適切のよい回答をなされた。

第二部は大久保知宏東日本区理事がファシリテーターを務められ、北東部の主に東北地方を中心としたワイズの東日本区大震災からの復興に関連した地域奉仕事業のパネルディスカッションが行われた。盛岡クラブからは車で1時間半かかる宮古の街の復興作業及びストレスの息抜き作業の説明

があり、今は宮古の祭りの参加を考えているとのこと。石巻広域クラブでは11回に及ぶ子供文庫での読み聞かせ及びリトミック事業の展開及びメモリアルプロジェクトとして地場商品の市場改革事業、他の団体との協力事業であるアフガンの子供向け「思い出ランドセルギフトプロジェクト」の展開、YMCAストレッチヨガを通算26回実施、石巻・神戸を繋ぐコンサートを両会場で行っている説明があった。今後はオンラインツアーや海外実習生の支援などを考えているとのこと。仙台地区の4クラブは2016年7月に連絡会議を設立して合同プログラムを通してYMCA支援事業を行っている。被災地小学生サッカー交流大会、荻浜津波教え石プロジェクト、平和を祈る七夕、留学生支援などを展開している。震災直後にチャーターした広瀬川クラブではメネットを中心にエブロンシアターとして500人にも及ぶ子供たちに人形劇を提供している。これらの活動しているワイズメンにワイズの魅力については「世界観が広がる」「共有して人のため自分のためにできる」「祈っている暇がないほど忙しく楽しい」「男女性別、経歴、収入など関係なくやりたいことができ、言いたいことが言える」などと述べられた。現状までの事業も他地域のワイズ、他の団体との協働での展開で行われてきているが10年経過したこれからは一層その傾向を強くすることが事業の大きさや意義を大きくすることになるであろうとのことであった。

参加しながらの耳が若干遠い聞き取りのみからの記述で発言の確認はできておらず一部不正確のところがあると思うがお許し願いたい。総合司会の榎本ワイズ、ファシリテーターの大久保ワイズに感謝。

弥生園庭お花見例会

柳沢広繁(Y代筆)



桜は少しだけ早くなった。桜散るなか母親に手を引かれて迎えた入学式の遠い記憶は、今では孫の卒業式の背景となりつつある。わずかの違いはあるものの、人生の節目に咲く花に人々は思いを寄せ美しい記憶となって残ることであろう。

今年も園庭の桜は3月に咲いた。少しだけ卒園式には間に合わなかったが、我々、ワイズで植えた桜は今年も年輪の分、見事な花を咲かせてくれた。花の下に久しぶりに多くの仲間が集まった。味付けのしっかりした力のある美味しい手料理をたくさん作っ

てきてくれた仲間がいた。桜色のシャンパンを差し入れてくれた仲間もいた。用意されたスナックや弁当を片手に、各々が桜と仲間との歓談にしばし時を忘れた。

コロナは我々に分断と孤独を強いようとしたが、我々は折れることはない。しっかりと対策をして仲間との絆をしっかりと結び、これからも歩み続けよう。

次期役員研修会に参加して

大原真之介

3月5日(土)10時より次期クラブ役員会 ZOOM 会議に参加させていただきました。

東日本区理事大久保知宏氏より発題のあった、主題：私たちは次の世代のために何ができるのか？ 副題：絆を深める時…の熱い語りから始まり、世界の中でのワイズメンのネットワークや現状、また YMCA の総合的なブランディングや方向性の理解。また地域を見つめ、世界につながるワイズメンとしてクラブの役員になる為の心得と役割を、たっぷりと学ばせていただきました。

全くもって身の引き締まる思いです。

研修に参加させていただいた直後から私の好きな MrChildren の「彩り」という曲の歌詞一部、

僕のした単純作業が この世界を回り回って

まだ出会ったこともない人の 笑い声を作っていく

という言葉が何度も鳴り響いております。まさに、そんな感情を抱きました。6月からもどうかよろしくお願ひ致します。

YMCA チャリティに参加して

宇田川敬司



前日まで大変暖かい日が続き、絶好のゴルフ日和かと思われましたが、当日は小雨混じりでちょっと風も強くまずまずのお天気でした。今回ご一緒させていただいたのは、藤井さん、山崎さん、山崎さんの先輩の栗原さん、そして私。昨年のチャリティゴルフに参加して再びゴルフに熱が入りレッスンを始めて約8か月、皆さまの足を引っ張らないようにせねばと気合が入りまくり、スタートホール1発目は思いつきトップを叩き…涙。その後も何とかついていくことができ楽しくホールアウト！ スコア113は初めて1年弱ということでご勘弁を！ それにしても、ご一緒した藤井さんには大変驚きました。一言『うまい！』一緒に周った4名中トップ！ そして何より驚いたのは、昼食にとんかつ&日本酒を召し上がり、前日にはテニスをされていたとの事！ 80歳とは到底思えぬアクティブな姿に圧巻でした。又、山崎さんのホスピタリティはすごい！年長者とのゴルフを熟知されている！ ゴルフがうまくなることも重要ですが、このホスピタリティも大切と勉強させていただきました。コロナ禍ゆえ、表彰式やパーティーが行われない形でのチャリティゴルフは少し寂しい感じはしましたが、先輩方とラウンドするゴルフの楽しさと健康は胃袋からということが体験できた良い1日でした。

チャイルドガーデン報告

島田 徹



4月になり、三寒四温の通りの天気ですが、チャイルドガーデンの報告をいたします。

2月末位から、土曜日で天気が良ければ自転車でチャイルドガーデンのチューリップを確認していました。今年は冬がとても寒く、やはりチューリップの育ちも遅く、園児たちと思い思いに植えた責任上、期待していましたが、やっと先週は赤いチューリップが咲き始めました。ほぼ赤で、少しピンク、白と黄色は殆どこれからという感じです。今後暖かなれば一気に咲き始め散策の皆さんの目を楽しませてくれると思います。ぜひ一度ご覧ください。

東京江東ワイズ 2022年3月 役員会議事録

2022年3月26日(土) YMCA 江東センター 12:00～

議題

- 4月例会に関して
第1例会4/7 本例会4/21 役員会4/28
4月第1例会にて協議
- 新入会予定者に関して 引き続きお誘いする
- 来年度役員に関して 4月20日までにロースター原稿提出
大原次期会長より報告の予定
- 草分さん移動に際してクラブ移動の扱い確認
草分さんにYMCAにも確認いただく
参加者 島田、酒向、大原、駿河、草分、相川

東京江東ワイズ 2022年4月 第1例会議事録

2022年4月7日(木) YMCA 江東センター
ZOOM ハイブリッド 19:00～

議題

- 4月本例会に関して
「コーヒーに関する講座」 焙煎師 米谷氏
4月21日(木) 19:00～20:30 対面開催を予定
講義時間:40分を予定 食事:無し(終了後米谷さんと食事)
形式:対面がメイン。参加人数によりハイブリッド(zoom)を検討。
そのほか:紙コップ等はYMCAで用意。ハッピーバースデー等をちゃんとやる。
- 新入会予定者に関して
1名入会の意思は確認済み 他の方は引き続きお誘いする
- 来年度役員に関して
最終決定に至っていない(大原新会長) 個々に依頼して最終確認する。
- 5月予定に関して 台中クラブから合同例会のお誘いが来ている。
5/5(木)(日本時間19:30～)希望で連絡あり→江東クラブの集まりがどうかクラブ員に都合を確認して、参加人数が少ない場合は江東クラブから新しい日程(第2木曜日、第3土曜日:5/12、5/21?)を再提案
テレビ会議の設備は寺尾さんに依頼する。
- その他
金丸さんから関東東部の次期CS事業主査を依頼されている。
次回役員会で相談する。
歓送会→実施 入会式→届については相川が確認
第5回ワイズナイトフォーラムが開催新しいワイズ、入りそうな人に案内をする。
出席者 島田、藤井、駿河、鈴木、山崎、酒向、小松(康)、大原、相川

▼ウクライナ緊急支援募金



3月7日より江東センター・幼稚園では「日本YMCAウクライナ緊急支援募金」の呼びかけを始めました。この募金は世界YMCA同盟を通じて、ウクライナYMCAへ送られます。この募金に賛同していただいた方を対象に壁面で手形の国旗を作成しました。ハートの周りがある国旗や花は、子どもたちが保育中の自由遊びの中で作ってくれたものを飾っています。

▼チャイルドガーデン

木場公園のチャイルドガーデンに見事なチューリップが咲き誇りました。球根を植えてくださったみなさまありがとうございました。

▼江東YMCA幼稚園 始園式・入園式

4月9日、春休みを終えた新年中さん38名、新年長さん44名が登園し、礼拝形式の始園式を行いました。翌週の11日、桜もまだ咲き好天に恵まれた中、41名の新年少のお友達が初登園し入園式を行いました。同じく礼拝形式の入園式を終えた後は、クラスごとにお父さん、お母さんも一緒に、園庭でクラス全体写真を撮りました。初夏のような陽気の中、最高の入園式となりました。

▼預かり保育「虹っこ」スタート

2号認定（保護者が就労などにより認定）のお子さまを対象とした「虹っこ」がスタートしました。最長で8:00～17:00（9:10～14:00は通常の保育）のお預かり、また、長期休みにもお預かりをいたします。まだ、数名のご利用ですが、働く保護者に寄り添い、支援していきたいと思っております。

▼2022年度コミュニティプログラムスタート

今年度は、サッカー、体操、野外活動（デイキャンプ）、ピアノ、リトミックに加えバレエクラス、英会話クラスも新設され、予定通りに各クラスがスタートしました。今年度は4月9日のサッカークラスからスタートをすることができました。ピアノクラス、体操クラス（ダンボ）、リトミッククラスと順次スタートをしていきます。クラスによっては参加人数に若干の余裕がありますので、お早めのお申込みをお願い致します。



写真は「英会話クラス」（ホワイトハウスにて）

▼江東YMCA サッカー講演会

4月9日【審判の目で“みる”楽しいサッカーとは】と題し、元国際審判員の西村雄一氏を講師にオンラインで開催いたしました。準備の大切さ、ルールとは何か！子どもたちに向けて丁寧にわかりやすく、お話をしてくださいました。

江東センター&幼稚園・オール東京の予定

- ▼八ヶ野運動会：5月8日（日）中止
- ▼江東親睦会：5月15日（土）検討中
- ▼第18回会員大会：5月22日（土）山手センター

1. 全国のYMCAは4月30日を期限に「ウクライナ緊急支援募金」を開始しました。寄せられた募金は日本YMCA同盟を通して世界YMCA同盟に送られ、ウクライナYMCAが行う避難民への宿泊場所や食料品等の提供と子どもたちのケア、近隣諸国のYMCAが協力して行う国外避難民への緊急生活支援のために用いられます。なお、東京YMCAとウクライナYMCAは、20年にわたり子どもたちによるクリスマスメッセージ交換等の交流を続けています。

2. 東日本大震災11周年にあたり、仙台YMCAと石巻広域ワイズメンズクラブとの共催により「3.11追悼と感謝の会・記念礼拝」が開催されました。礼拝はオンラインで開催され、東京YMCAから会員・職員合わせて12名が出席、また、会員部を中心に都内のいくつかの拠点で、「東日本大震災11周年物産展」が実施されました。

3. キャンプ等で積極的に活動している青年たちをYMCAのユースボランティアとして認証する制度「日本YMCAユースボランティア認証」として、全国から16歳～35歳のユースボランティア318人が認証されました。東京YMCAからも24人が認証され、認証カード、ボランティア手帳等が贈られました。

4. 「第31回チャリティーゴルフ大会」4月14日（木）PGM総成ゴルフクラブにて開催されました。強風小雨と天候はいまひとつでしたが、89名の方がご参加くださいました。賛助会企業及び、個人から多数ご協賛いただき、プレーの終わった方よりラッフル抽選（くじ引き）を楽しんでいただきました。鈴木雅弘実行委員長はじめ、江東クラブでは、藤井さん、島田さん、市崎さん、山崎さん、宇田川さん、大原さん、コミュニティ委員の堀さんと、江東YMCAご関係のみなさまには多数ご参加いただき感謝申し上げます。

ごあいさつ

4月より、東京江東ワイズメンズクラブのお仲間に加えていただくことになりました。

小松康広（こまつちよ）です。1999年4月より2008年3月までの9年間、体操クラス、親子体操、グループ活動、デイキャンプ、シーズンキャンプなどのプログラムを担当、幼稚園行事では、いつも江東クラブのみなさまと一緒にいてくださり、大人の集まりの楽しさも教えていただきました。本当に多くの方々とのやり取り、江東YMCAは私のYMCA人生の中で一番心に残っている場所です。その場所に帰ってきました！「ただいまです」、世の中は目まぐるしく変化をしていますが、変わらずに守られてきた「あったかYMCA」を継承し、そして神様が与えてくださった、この時を大切に歩いて参りたいと思います。幼稚園行事のご支援はもちろん、みなさまと、この地での新たな活動をご一緒に作っていくことができたらと思っています。どうぞよろしくお願いたします。



今後の予定（2022年4～5月）

4月21日（木）	本例会	江東センター 19:00～
4月28日（木）	役員会	江東センター 19:00～
5月4日（水）	本例会（台中とオンライン合同）	江東センター 19:30～
5月12日（木）	第1例会	江東センター 19:00～
5月26日（木）	役員会	江東センター 19:00～